

セミセルフレジの導入について

1 概要

現在、変異株による急速な感染拡大など、新型コロナウイルス感染症が再拡大している中で、税制課及び資産税課では各種税証明書を発行しており、窓口での証明手数料の授受（現金のやり取り）を介した新型コロナウイルスの感染拡大が、非常に懸念される状況となっていることから、さらなる感染症対策の取組が求められています。

上記課題の解決を図るため、現金のやり取りをなくすキャッシュレス決済の導入を検討しており、その前段階として、セミセルフレジの導入を行うものです。

2 導入経費（令和3年9月定例会で可決された補正予算の事業費）

（1）税制課

備品購入費 1, 511千円

（内容）

セミセルフレジ購入費 1, 375千円

窓口レイアウト変更に伴うカウンター購入費 136千円

（2）資産税課

備品購入費 1, 375千円

（内容）

セミセルフレジ購入費 1, 375千円

3 今後のスケジュール（予定）

- | | |
|--------------------|----------------|
| （1）令和4年（2022年）2月 | セミセルフレジ導入・運用開始 |
| （2）令和4年（2022年）8月以降 | キャッシュレス決済実施 |